研修医評価表（消化器内科）

A：十分達成　B：ほぼ達成　C：やや不十分　D：全く不十分　NA：評価できない

評　価　項　目	研修医					指導医				
	A	B	C	D	NA	A	B	C	D	NA
① 知識・プレゼンテーション										
主要疾患の典型的内視鏡画像の理解できる。										
主要疾患の典型的な CT・MRI の理解ができる。										
受け持ち患者のプレゼンテーションが適切にできる。										
② 技術										
腹部超音波の基本的な使い方が理解できる。										
内視鏡処置の適応や基本的な使い方が理解できる。										
輸液管理ができる。（自分で組成や種類の指示出しが可能）										
抗菌薬の使い方がある程度自分で判断できる。										
腹痛の鑑別診断と腹部診察が適切にできる。										
検査所見や症状の変化を適切に上級医の報告できる。										
③ 研修態度										
分からないことがあれば積極的に上級医に相談できる。										
受持疾患について文献や論文を意欲的に調べる。										
看護師やコメディカルスタッフと良好な関係を構築できる。										
ベッドサイドに意欲的に訪室し、良好な関係を構築できる。										
患者さんに病状の説明を適切にできる。										